

- 1、題目は、一行めの三はんめか四はんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字きけて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字きけて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

大川の滝の魅力

岳南中学校

二年生

吉村

星遼

屋久島には素晴らしい自然が沢山あります。山に行けば鹿や猿など多くの動物がいます。きれいな花や景色も見られます。海に行けばきれいな魚やサングラが見られます。この島では雄大な自然を思い切り感じることもかできます。のです。しかし、これは山や海に行つた場合です。それに山に行くにも海に行くにもそれなりの準備がいります。また、体を使うので

中学校

運動が苦手な人にとっては少しつらいのではなないでしょうか。登山などのジャイロや苦手な人、準備がきなかつた人など自然を体感したいけど山や海に行けない人に行つてみていたたきたい場所があります。大川の滝です。大川の滝は栗生の町はむれにある屋久島を代表する滝です。落差は八十八メートルあります。日本の滝百選に選ばれています。そんな大川の滝には三つの良さがあります。

No.

20×20

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たらないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

中学校

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

No.

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三はんめか四はんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

中にある道路の入口付近にあります。西部林道は完全に木林の中にあるため大川の滝では屋久島の動物を間近で見ることが出来ます。代表的なものとして猿と鹿が挙げられます。鹿はたまに見ることが出来ます。猿はいつでも見ることが出来ます。西部林道へ入ると道路の中央に猿が堂々と座っています。車に近寄っても逃げないため近くまで寄り、観察できます。ただ一つ注意点がありません。絶対に餌をあげないでください。なつかせた

中学校

いから、欲しいというからといって餌をあけるのは絶対にしてはいけないうち、そのいってても近くで観察する程度では害はないです。ルールを守って接するようになりましょう。屋久島には豊かな自然があり、屋久島だけの個性もあります。自然と触れ合うたびに新しい発見があります。私はこれから新しい屋久島を見つけ、島の外に発信していきたいです。

No.

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかなえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかなえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」とを、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読み直し、まちがいをなおして、たらないことばをおきない、むだなことばをけずりましょう。

(不許複製)

